

特集

本誌調査 都道府県議会のデジタル化序章
オンライン委員会開催は12議会

2 轟麻衣子の直言

4 ニュース&インサイド
静岡大学と浜松医科大学の統合再編迷走

5 霞が関 底流伏流（出入国在留管理庁）
外国人受け入れ、特定技能が軸に

20 グローカルインタビュー
こども政策相 加藤 鮎子氏

23 渋沢栄一にみる地方創生 井上 潤氏
地域振興のモデルになった札幌のビール醸造事業

24 フォーカス
「こども誰でも通園制度」に期待と不安

28 フォーカス
広がる「統合報告書」、地方の大学・自治体も

32 リポート
移動トイレ、能登半島の被災地に集結

34 リポート
全国首長調査から 外国人の受け入れ

46 リポート
大学の地域貢献度調査から 大学発VB

50 グローバルリポート マスユー・ギラム氏
市民の声が反映されるニューヨーク市の沿岸強靱化対策

52 キーパーソン
国土交通省住宅局住宅総合整備課住環境整備室長 石井 秀明氏

54 公民で作る社会体験学習 日本総合研究所
フィンランドの優れたロールプレイ

56 自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏
活性化目的の公共施設ならターゲットは域外

58 自治体運営「転ばぬ先の杖」 定野 司氏
出生数増やす「結婚前」支援

60 リポートする観光振興 山田 雄一氏
DMOが有効に機能しない理由

62 こどもまんなか社会へGO！ 小石 勝朗氏
栃木市 未就園児の預かり事業

64 地域で担う社会保障 浅川 澄一氏
「定期巡回」から「終の住まい」までまるごとケア

66 データと対話の政策形成力 平尾 勇氏
スキー場への投資は「費用便益分析」で

68 自治体DX基礎講座 高橋 邦夫氏
DXの長所を住民に説明しよう

70 大学、地域を拓く 千葉大学
産学連携で健康的なまちづくりを進める

72 Interview 首長
神奈川県愛川町長 小野沢 豊氏

73 ニュース・ウォッチング

78 Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉 地方議会でデジタルの利用広がる

地方議会でデジタルの活用が広がっている。電子採決システムを2024年1月から導入した三重県議会は昨年12月に操作手順を学ぶ研修を実施した。長野県議会ではオンライン形

式で実施する住民との意見交換会が盛んだ。神奈川県議会は資料を映し出す大型スクリーンを本会議場に設け、審議内容が理解しやすい仕組みを取り入れている（写真上）。

デジタルは情報公開や住民参加、審議の充実など議会の改革に一役買っているようだ。
（文＝石川 正浩、写真＝各県議会提供）